

| 令和 4 年度  |   | 2 学年         |  | 普通 科 |      |
|--|---|--------------|--|------|------|
| 教科名  | 理科  | 科目名          | 物理基礎   |      | 2 単位 |
|  |   | 担当者          | 吉川 和文  |      |      |
| <b>1. 学習目標</b>   |   |              |  |      |      |
| 1. 物理現象に関する基本的な概念や原理・法則を理解する。<br>2. 物理的な事物・事象についての観察、実験などを行い、自然に対する関心や探求心を深める。<br>3. 科学的な自然観を育成する。 |   |              |  |      |      |
| <b>2. 使用教材等</b>  |   |              |  |      |      |
| ・教科書名 改訂版 新編 物理基礎 数研出版   |   |              |  |      |      |
| ・副教材名 四訂版 リードLightノート物理基礎 数研出版   |   |              |  |      |      |
| <b>3. 学習項目 (学習内容)</b>  |   |              |  |      |      |
| 学期   | 月   | 単元           | 学 習 内 容  | 時間数  | 考査   |
| 1  | 4   | 第1編 運動とエネルギー | ・等速運動、等加速度運動の学習を通して運動の表し方について理解する。<br>・運動の法則、および仕事と力学的エネルギーとの関係について学習する。 | 20   | 中間考査 |
|  | 5   |              |  | 14   | 期末考査 |
| 2  | 6   | 第2編 熱        | ・熱に関する基本事項、および熱とエネルギーとの関係について学習する。                                       | 36   | 中間考査 |
|  | 7   |              |  |      |      |
|  | 8   | 第3編 波動       | ・波に関する基本事項、および波の特徴について学習する。<br>・音波の特徴的な基本的性質について学習する。                    |      |      |
|  | 9   | 第4編 電気       | ・電気の性質、電流と電気抵抗との関係、電流と磁場との関係などについて学習する。                                  |      |      |
|  | 10  | 第5編 物理学と社会   | ・社会におけるエネルギー利用について学習   |      |      |
| 11   |   |              |  |      |      |
| 12   |   |              |  |      |      |
| 3  | 1   |              |  |      |      |
|  | 2   |              |  |      |      |
|  | 3   |              |  |      |      |
| <b>4. 評価の観点</b>  |   |              |  | 70   |      |
| ①関心・意欲・態度  | 自然の事物・現象に関心や探求心をもち、意欲的にそれらを 探究しようとするとともに、科学的態度を身に付けている。                 |              |  |      |      |
| ②思考・判断・表現  | 自然の事物・現象の中に問題を見だし、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現 している。             |              |  |      |      |
| ③観察・実験の技能  | 観察、実験を行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身に付けている。 |              |  |      |      |
| ④知識・理解   | 自然の事物・現象について、基本的な概念や原理・法則を理 解し、知識を身に付けている。                              |              |  |      |      |
| <b>5. 評価の方法</b>  |   |              |  |      |      |
| ・定期考査： 中間考査、期末考査を行う。評価基準点に達しない場合は単位認定を行わない。  |   |              |  |      |      |
| ・課 題： 通常授業内のプリントの提出状況を成績に反映させる。  |   |              |  |      |      |
| ・授業態度： 出欠席や遅刻早退の状況を中心に考慮する。  |   |              |  |      |      |
| ・実験レポート： レポートの結果や考察・感想の的確さを点数化して評価します。   |   |              |  |      |      |
| <b>6. 学習にあたっての注意とアドバイス</b>   |   |              |  |      |      |
| 副教材で基本的な事項を確実に身につけること。   |   |              |  |      |      |
| 様々な自然現象に興味を持ちながら学習すること。  |   |              |  |      |      |